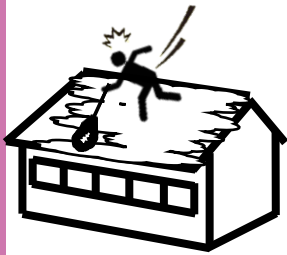


令和7年度

STOP! 冬季労働災害プロジェクト

実施期間 令和7年12月1日 ▶ 令和8年3月31日

転倒災害



交通事故

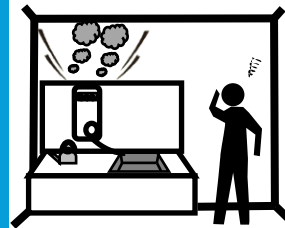


一酸化炭素
中毒

墜落・転落
災害



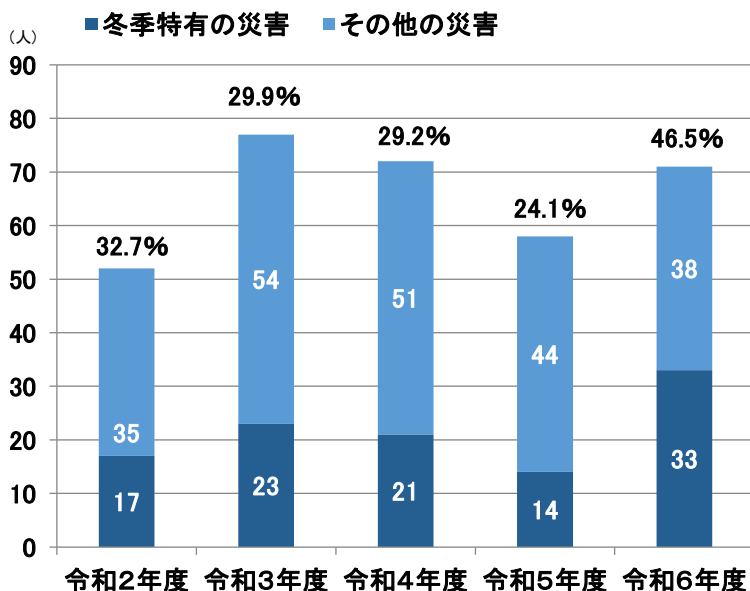
重機災害



積雪寒冷地である飛騨地域においては、12月～3月の冬季期間中、凍結等による転倒、雪下ろし作業時の墜落、自動車のスリップ等による交通事故、除雪作業に伴う重機災害、屋内でのヒーター等の使用による一酸化炭素中毒等、冬季特有の労働災害が発生しています。

このため、高山労働基準監督署では、これら冬季特有の労働災害の防止に向けて、「令和7年度 STOP! 冬季労働災害プロジェクト」を実施します。各事業場は、本リーフレットの災害事例やチェックリストを参考に取組をお願いします。

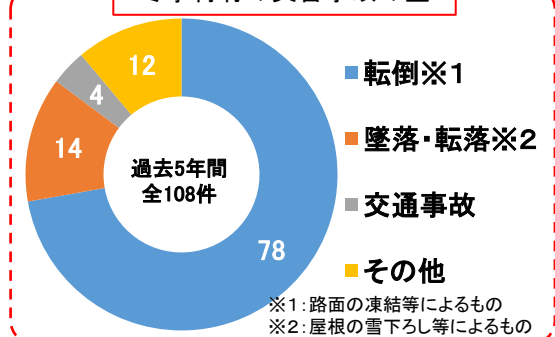
冬季期間(12月～3月)の労働災害発生状況



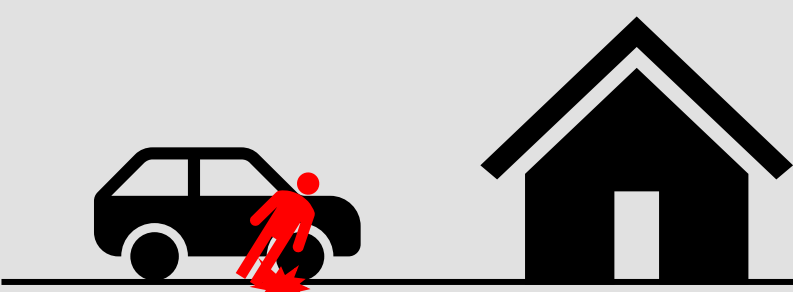
高山労働基準監督署管内において、過去5年間の冬季(12月～3月)に発生した休業4日以上(死亡)の災害のうち、冬季特有の災害は**32.7%**を占めています。

さらに、冬季特有の災害のうち、転倒災害が**72.2%**を占めています。

冬季特有の災害事故の型

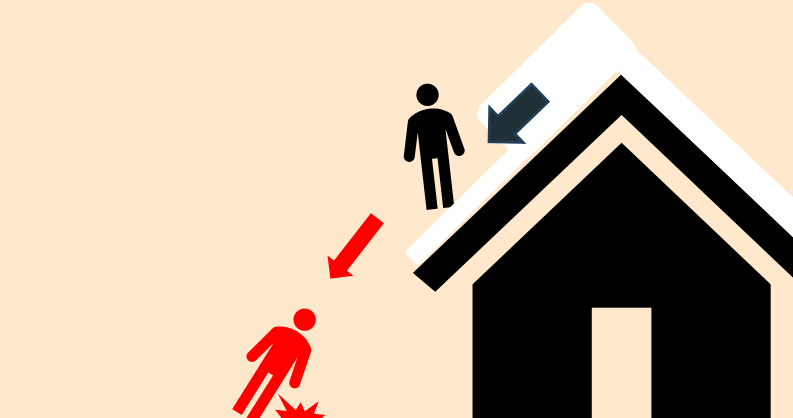


※1: 路面の凍結等によるもの
※2: 屋根の雪下ろし等によるもの

転倒災害		災害事例	新聞配達を行っていた際に、地面が凍結しており転倒
災害発生状況			
新聞配達中、車から降りた際に、 <u>凍った道路</u> に滑って転倒した。			
明け方で、外が暗く、道路の状態がよく見えていなかった。			
傷病部位	骨盤		
傷病名	骨折		
休業見込期間	1か月		

☒
転倒災害防止対策をチェック！

☐	1	段差・凹凸・突起物・継ぎ目等の躓く原因を取り除きましょう
☐	2	労働者から転倒の危険を感じた場所の情報収集に基づくマップ作成等により、安全な通路と危険個所の周知しましょう
☐	3	融雪剤や砂の散布、温風機やヒートマットの設置等の凍結防止対策を実施しましょう
☐	4	夜間の暗い箇所に照明を設置し、明るさを確保しましょう
☐	5	保温性が高く、滑りにくい靴(スパイク付長靴等)を使用していますか
☐	6	屋内に入る際に、靴に付着した雪や水分を除去していますか
☐	7	自動車から降りる際に、降車場所の路面状況を確認していますか
☐	8	小さな歩幅でゆっくりと、靴の裏全体をつけて歩行していますか
☐	9	服やズボンのポケットに手を入れず、両手を空けて歩行していますか

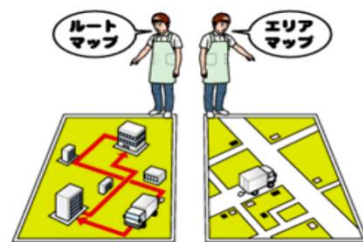
墜落・転落災害		災害事例	雪下ろし作業にて、雪でバランスを崩して墜落
災害発生状況			
雪下ろしを行っていたところ、 屋根上部の雪が崩れ 、落ちてきた雪に足を取られて墜落した。			
傷病部位	背骨		
傷病名	圧迫骨折		
休業見込期間	90日		

☒
墜落・転落災害防止対策をチェック！

☐	1	雪下ろし等の墜落・転落のおそれのある作業を行う際は、作業前に除雪する屋根の形状・材質及び雪底の状況を確認しましょう
☐	2	親綱等の墜落制止用器具取付設備を設置し、墜落制止用器具及びヘルメットを使用しましょう
☐	3	足場で作業を行う際は、作業前に足場板上の除雪や、手すり等の墜落防止措置を実施しましょう
☐	4	屋根の上部から下部へ除雪し、落雪場所は立入禁止としましょう
☐	5	明り取り用窓がある際は、事前に位置確認し踏み抜き防止措置を実施しましょう

☑ 交通事故防止対策をチェック！

☐	1	冬用タイヤを着用し、タイヤ摩耗の有無の点検、交換を適切に行いましょう
☐	2	過去の災害事例を参考とした「交通安全情報マップ」を作成し、事故多発区域を周知しましょう
☐	3	運転前に交通状況入手し、余裕をもって早めに出発しましょう
☐	4	法定速度を遵守したうえ、路面状況等に合わせた速度で運転しましょう
☐	5	急ブレーキ・急アクセル・急発進・急加速は禁止しましょう
☐	6	早めにライトを点灯し、通常時より長めに車間距離を確保しましょう
☐	7	降雪・積雪により視野が狭くなることを前提とした危険予知を行いましょう
☐	8	吹雪等に遭遇した際は、ハザードランプを点滅し安全な場所へ退避しましょう

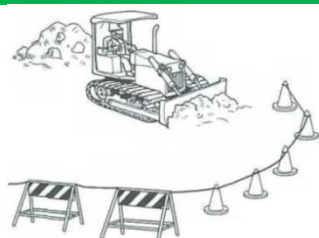


交通安全情報マップ



危険予知

☑ 重機災害防止対策をチェック！



立入禁止措置



視認性の高い装備

☐	1	作業前に機械に付着した雪や氷塊を除去し、ワイパーやウインドーガラスの熱線等の性能を確認しましょう
☐	2	周囲の人との接触防止のため、立入禁止箇所を標示して、人の立入を禁止しましょう
☐	3	路肩を走行する際は、ポール等により路肩位置を表示し、誘導者を配置しましょう
☐	4	誘導者その他作業員は蛍光ベストやヘッドライト等を着用しましょう
☐	5	識別しやすい合図方法を事前に決定し、重機の作業範囲外で誘導しましょう
☐	6	山中での作業時は、過去の雪崩発生状況を確認し、作業中止基準や緊急避難場所を定めましょう

☑ 一酸化炭素中毒防止対策をチェック！

☐	1	一酸化炭素中毒の危険性・呼吸用保護具の使用方法・換気方法・緊急時の対応等について、関係労働者へ教育を行いましょう
☐	2	作業前に酸欠の危険のある箇所を特定し、立入禁止としましょう
☐	3	自然換気の悪い場所ではエンジンや練炭等は原則使用禁止とし、やむを得ず使用する場合は換気装置等を設置し確実に稼働させましょう
☐	4	十分な換気ができない箇所へ立ち入る場合は、適切な呼吸用保護具(送気マスクエアライン式呼吸用保護具等)を使用しましょう
☐	5	燃焼式の暖房器具を使用する際は、定期的に換気し屋外の排煙設備を点検しましょう



換気の効果を確認



呼吸用保護具

飛騨地域の冬季労働災害対策

令和6年度 STOP! 冬季労働災害プロジェクトにおいて、管内事業場より応募いただいた取組事例の一部をご紹介します

事業場名
(所在地)

宝興建設株式会社
(岐阜県高山市上宝町在家1538番地)

業種

建設業

取組内容
取組効果
など

タイトル(任意) 積雪時期の現場作業員の転倒防止対策

現場事務所及び休憩所の入口にグレーチング、人工芝マットを設置

入口グレーチングにて靴底の雪を除去、更に事務所・休憩所に入るまでの間に人工芝
マットを設置する事で滑りにくなります。



転倒防止に繋がり、雪を持ち込まないことで入口手前の凍結防止にも効果があります。

ご応募誠にありがとうございました

令和7年度冬季労働災害プロジェクトにおきましても取組事例を募集いたします。詳細は高山労働基準監督署 安全衛生課(0577-32-1180)までご連絡いただくか、岐阜労働局HPをご参照ください。

高山労基署 最新情報

検索

飛騨地域の冬季労働災害対策

令和6年度 STOP! 冬季労働災害プロジェクトにおいて、管内事業場より応募いただいた取組事例の一部をご紹介します

事業場名
(所在地)

株式会社エクス
(岐阜県高山市国府町宇津江2775番地)

業種

電子部品製造

取組内容
取組効果
など

タイトル(任意) 屋根からの雪や氷の塊の落下の危険性

本年は、屋根の積雪量が多い上に、日中の気温上昇も相まって雪や氷の落下が多い。
その為下記の様な注意喚起と対策を実施した。

① 貼り紙による注意喚起を行った。



② 屋根の直下に柵を設け立ち入り禁止とした。



ご応募誠にありがとうございました

令和7年度冬季労働災害プロジェクトにおきましても取組事例を募集いたします。詳細は高山労働基準監督署 安全衛生課(0577-32-1180)までご連絡いただくか、岐阜労働局HPをご参照ください。

高山労基署 最新情報

検索

飛騨地域の冬季労働災害対策

令和6年度 STOP! 冬季労働災害プロジェクトにおいて、管内事業場より応募いただいた取組事例の一部をご紹介します

事業場名
(所在地)

奥飛観光開発株式会社 ホテル穂高
(岐阜県高山市奥飛騨温泉郷神坂710-62)

業種

観光事業

タイトル(任意) 冬季除雪作業の防止対策

・機械による除雪作業は2名以上で行う



・点検中は電源をOFF(鍵を抜く)

・除雪機の刃部との接触は必ず電源OFFを確認してから



・除雪機の巻き込みに注意する



※なるべく写真や絵などイメージできるものもあわせて記載してください。

取組内容
取組効果
など

ご応募誠にありがとうございました

令和7年度冬季労働災害プロジェクトにおきましても取組事例を募集いたします。詳細は高山労働基準監督署 安全衛生課(0577-32-1180)までご連絡いただくか、岐阜労働局HPをご参照ください。

高山労基署 最新情報

検索